

# CRAAG

クラッグ・ティーグラフィック

# T-GRABIC

## CRAG T-GRABIC

(※表示価格は税別)

Size	Inset	Hole	P.C.D.	マットカーボンカットリム(MGMRC)	アッシュドチタンカットリム(AHGRC)
15×5.0J	45	4	100	¥27,000	¥27,000
16×5.5J	20	5	139.7	¥35,000	¥35,000
16×7.0J	38	5	114.3	¥38,000	¥38,000
17×6.5J	38	6	139.7	¥42,000	¥42,000
17×7.0J	38	5	127	¥43,000	¥43,000
17×8.0J	20	6	139.7	¥45,000	¥45,000

●仕様：鋳造 1ピース (JWL-P800 kg/JWL-T955 kg規格適合 ※一部サイズ除く)  
●付属品：センターキャップ (16×5.5Jには設定なし)、エアバルブ  
●15×5.0Jサイズはデザインの関係上、リムフランジよりディスクが2mm突出します。

マットカーボンカットリムとアッシュドチタンカットリムの2色設定。リムを縁取るシルバーとの相性もバツグン。街中でもオフロードでも映えるカラーだ。



マットカーボンカットリム



アッシュドチタンカットリム

本格オフロードレース競技に供給したホイールのフォルムを忠実に再現。イン側とアウト側で開口部数を変えた2つの歯車型デザインや、エッジを効かせつつえぐった形状が特徴だ。



リムフランジを縁取るビードロックリング形状を採用し、フランジカット面のピラスポルトで固定感を演出。一段下がった部分など、別体パーツを装着したような雰囲気を感じられるが、高い造形力による1ピース構造というのが驚き。



[WORK] ロゴのセンターキャップは小径ながら、ディテールの細さが際立つ。センター部の軽量化と立体感を演出するディープコン化も実施。

EXCITING SUV THE Bottoms!

四駆専用  
ボトムス

# シリーズ直系の 冴った風格

全地形を制し  
どんなスタイルにもマッチ!

でもタフなイメージを強調。ビードロックリング形状のリムフランジを確かなデザインと技術によって忠実に再現しているのが特徴だ。

オフロードモデルへの装着は当然として、実は街乗りメインのスタイルアップにも貢献するデザインであることもポイントだ。一見シンプルだが複雑な造形と機能美の集大成たるダブルギアスポークといった他に例を見ないデザイン、そしてマットカーボンカットリムとアッシュドチタンカットリムといった2色のカラーによって成り立っている。今回スタイルアップした中・後期150ブラド、そしてハイラックスへのマッチングからもそれはハッキリと伝わってくるもの。

**オ** フロードホイールを席卷するタフな存在であるWORK(ワーク)製CRAAG T-GRABIC(ティーグラフィック)。実はこのホイールの開発にはドラマがある。自動車競技で最も過酷なデザートレースとして知られる「Baja(バハ)1000」に挑戦し続けるレーシング・ドライバー「堀 郁夫(はなわ・いくお)」選手の本モロゲーションマシンに供給したWORK渾身の鍛造スペシャルホイールがベースなのだ。そこからファイードバックして鋳造製品の開発が進んだ、言わばシグネチャーモデルにあたる1本。さらにこのスペシャルホイールは、アジアXCラリーといった本格クロスカンントリーラリー参戦車などにも供給されるなど、オフロードコンベンティションシーンで活躍してきた。

量産型の1ピース構造となっ

本格派テストもドレッシェーさ持ち合わせる本当の意味でのオールラウンダーなランドクルーザーブラド150系。新しく生まれ変わったスマートな後期型にもアグレッシブな中期型にもよく似合う。さらにハイラックスにも…シンプルだから懐の深いマッチングを披露。

PHOTO●浅井岳男、小出薫平  
TEXT●編集部

あらかじめ鍛造された素材を加工、造形していく鍛造ビレット削り出し製法を採用。高い強度や剛性の確保だけでなく、3Dクロームメッキがより映える製法なのだ。



には、WORKのホイール造りの理念である「いかにユーザーが望むカタチを生み出せるか」というコダワリあってこそその進化があった。

そんなWORKが誇るSUV用ホイールブランド「LS」の最新作が、ブランド開始からコンセプトとした、ダイヤモンドの煌めきをイメージさせる珠玉の逸品だ。

巨大なダイヤモンドをモチーフとしたその名も「LS パラゴンSUV」は、トゲのような雄大で重厚感溢れるツインファイブスポークを基本デザインとしながら、より大きさと迫力を主張できる22/24インチのフルリバース形状を採用。そして、大口径ディスクはメインカラーとなるスーパークロームメッキでは、まさにダイヤモンド連想させる3次元の輝きを、さらにやかに放つ。

このフォルムとカラー、そしてスベックを颯爽と履きこなせるのは、王者たるランクル200とLX570を除いてほかにない、と言っても過言ではない。

**ス** ポーツスベックから華麗なドレスアップ仕様、超絶ゴージャスなホイールまで、マルチピースの技術をバックボーンに常に前進し続けてきた「WORK(ワーク)」。

スーパークロームメッキ(SC) 24inch



コンボジットバフブラッシュド(PBU) 24inch



ブラックアルマイト(SKA/B) 22inch



ブラックアルマイト(SKA/B)+ブラックアルマイトリム 22inch

より大きく、迫力のあるフルリバース形状にこだわった大口径サイズ 22インチ、24インチを設定。エッジを効かせたデザインを持つツインファイブスポークで構成し、LSシリーズのフラッグシップたる圧倒的な存在感を放つ。

LSパラゴンSUVの代名詞でもある3次元に輝くスーパークロームメッキ以外に、そのコンセプトに見合ったカラーバリエーションを誇る。他にディスク天面をブラッシュド、スポークサイドをバフで仕上げたLSシリーズ初採用カラーのコンボジットバフブラッシュド、ブラックアルマイトを加えた3色をカラー設定。さらにWORK指定色からセレクトできるセミオーダーのペイントカラーやリムアレンジにも対応可能だ(写真左)。

エルエス パラゴン エスユービー  
**PARAGON**  
-SUV-



スポークエッジは外と内で異なるマシニング加工を施したクロームメッキが、さらに豊かな立体的なデザインを生み出す。ちなみに、鍛造ビレット製法は、アルミ素材の色映えには優れるが、マシニング加工の処理に相当な時間を要する。ある意味、製造のリスクとなる部分にあえて踏み込むことで、フラッグシップにふさわしいメッキの輝きと高級感が引き出される。



センターハートにも緩やかなRを丹念に入れて、クロームの輝きを加味、より美しく輝くセンターを「LS」立体ロゴのオーナメントで飾る。

デザインコンセプトやカラーリング、サイズ設定のすべてにおいて、ターゲットとしたモデルはLX570およびランクル200系であることは明白。日本が誇るKing of SUVへ、最高峰のフルクロームメッキを奢ることで、他に例を見ない高級感をたたえたマッチングが披露される。

EXCITING SUV  
**THE Bottoms!**

四駆専用  
ボトムス

**最硬度の輝き**  
クロームの美しい輝きを放つ  
ダイナミックなツイン5スポーク

LS PARAGON SUV 24" ●仕様: 鍛造ビレット3ピース・フルリバース形状(JWL-P860kg/JWL-T860kg規格適合) ●付属品: センターキャップ、エアバルブ (表示価格は税別)							
Size	Inset	P.C.D.	Hole	ペイントカラー	ブラックアルマイト(SKA/B)	コンボジットバフブラッシュド(PBU)	スーパークロームメッキ(SC)
24x8.5J	スタンダード(Adisk)	150	5	¥225,000	¥235,000	¥245,000	¥250,000
24x9.0J	¥230,000			¥240,000	¥250,000	¥255,000	
24x9.5J	ディープリム(Odisk)			¥235,000	¥245,000	¥255,000	¥260,000
24x10.0J	ビッグキャリパー(Ldisk)			¥240,000	¥250,000	¥260,000	¥265,000
24x10.5J	¥245,000			¥255,000	¥265,000	¥270,000	
24x11.0J	¥250,000			¥260,000	¥270,000	¥275,000	
24x11.5J	¥255,000			¥265,000	¥275,000	¥280,000	
24x12.0J	¥260,000			¥270,000	¥280,000	¥285,000	

●5H/108 ~ 150の特殊P.C.D.サイズ対応(¥6,000UP)のほか、22インチサイズもラインアップ。カラーペイントやリムアレンジなどについては問合せ下さい。

装着タイヤ●YOKOHAMA PARADA SPEC-X(295/35R24)  
装着ホイール●LS パラゴンSUV(24x10.0J) ※スーパークロームメッキ(SC/3次元メッキ)